

超早期母子分離技術のかんどころ



大きく生ませて大きく育てよう



繁殖牛飼養管理	ステージ	維持期	妊娠末期	泌乳期																
		受胎後0カ月 ~ 分娩前2カ月	分娩前2カ月 ~ 分娩	分娩 ~ 種付け																
配合飼料給与量	ポディーコンディションを見ながら給与		維持期 + 配合飼料1~1.5kg増量	維持期と同じ																
(ポイント)	<p>1. 分娩前2カ月から別飼いで、増し飼いをし、う。</p> <p>2. 分娩後はポディー、シヨ、に配合飼料を減らしましょう。</p> <p>3. 分娩前1カ月に、虫薬(サイ、イ、メック等)を投与しましょう。</p> <p>4. 初乳は確実に給与し、初乳を常備しておきましょう。</p> <p>5. 初回は種付けには、30日以降に、粉行(ま、は、う、)初乳を常備しておきましょう。</p> <p>6. 分娩前2週間から、母牛の飼料は夕方1回給与。昼間に分娩する確率が高くなります</p>																			
人工哺乳	(ポイント)																			
	<p>ミルクの慣らし 朝・夕2回給与</p> <table border="1"> <tr> <td>4~9日齢</td> <td>みるくん150g+お湯0.9ℓ</td> <td>みるくん200g+お湯1.2ℓ</td> </tr> <tr> <td>10~14日齢</td> <td>みるくん200g+お湯1.2ℓ</td> <td>みるくん250g+お湯1.5ℓ</td> </tr> <tr> <td>15~19日齢</td> <td>みるくん250g+お湯1.5ℓ</td> <td>みるくん300g+お湯1.8ℓ</td> </tr> <tr> <td>20日齢~</td> <td>みるくん300g+お湯1.8ℓ</td> <td></td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 母子分離初日に、半日~1日何も与えずのどを渴かせてから給与する。 むりやり飲ませない。 生時体重が25kg以下の牛は母子分離を少し遅らせる。 		4~9日齢	みるくん150g+お湯0.9ℓ	みるくん200g+お湯1.2ℓ	10~14日齢	みるくん200g+お湯1.2ℓ	みるくん250g+お湯1.5ℓ	15~19日齢	みるくん250g+お湯1.5ℓ	みるくん300g+お湯1.8ℓ	20日齢~	みるくん300g+お湯1.8ℓ		<p>寄生虫・コクシジウム対策</p> <p>20日齢になったら</p> <p>駆虫剤(サイデクチン・アイボメック等)</p> <p>サルファ剤(コクシジウム対策)</p> <p>を同時に、必ず投与しましょう</p>					
4~9日齢	みるくん150g+お湯0.9ℓ	みるくん200g+お湯1.2ℓ																		
10~14日齢	みるくん200g+お湯1.2ℓ	みるくん250g+お湯1.5ℓ																		
15~19日齢	みるくん250g+お湯1.5ℓ	みるくん300g+お湯1.8ℓ																		
20日齢~	みるくん300g+お湯1.8ℓ																			
の飼養体系	月齢	1		2		3														
	日齢(目安)	4	9	14	20	30	60	64	67	70	90									
	代用乳	150g x 2回		200g x 2回		250g x 2回		300g x 2回		200g x 2回		150g x 1回		100g x 1回						
	配合飼料(給与量目安)	<p>~90日のびざかりえづけ</p> <p>不断給餌(下痢に注意しながら、なるべく多給する)</p> <table border="1"> <tr> <td>去勢めす</td> <td>1,500g</td> <td>2,000g</td> <td>2,500g</td> </tr> <tr> <td></td> <td>500g</td> <td>1,000g</td> <td>1,500g</td> </tr> </table>											去勢めす	1,500g	2,000g	2,500g		500g	1,000g	1,500g
	去勢めす	1,500g	2,000g	2,500g																
	500g	1,000g	1,500g																	
粗飼料	良質乾草を自由採食(パイオバガスを少量添加)																			
その他	鉍生塩菌剤(尿石予防にはカウストーン)を設置																			



3カ月齢以降は、「五島子牛飼育のかんどころ」を参考にしてください!